

# BFA 施術評価票

20210304 第3版

※ BFA 施術とは、BFA ポイントを1つでも使用した施術としています。

耳介部に刺激した場合、1回の施術前後の評価に使用してください。

効果が得られなかった場合も必ず記載してください。

BFA 施術評価票は、会員が、同意を頂いた患者様に対して、日々の施術評価を集積するために作成しました。

協会として、安全な BFA 施術、ASP セラピーの確立や教育・研究のため BFA の経過に関する報告を学会や論文等で行うことがあります。

その際は、患者様の個人を特定する情報は完全に除き、プライバシーは遵守いたします。

同意いただける方は、以下の項目にお進みください。

●患者氏名（イニシャル or 識別番号で記載してください。） \_\_\_\_\_

●患者性別 男性・女性

●患者生年月日：西暦・明治・大正・昭和・平成・令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 満 \_\_\_\_\_歳

●施術日 令和 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

●BFA 施術回数 \_\_\_\_\_回目（施術日は通院 \_\_\_\_\_回目）

※BFA 施術を毎回記録することで後日、経時的な変化を確認することが出来ます。

●主訴：腰痛、肩凝り、膝痛、頭痛、生理前症候群（PMS）、その他（ \_\_\_\_\_ ）

施術者記載内容

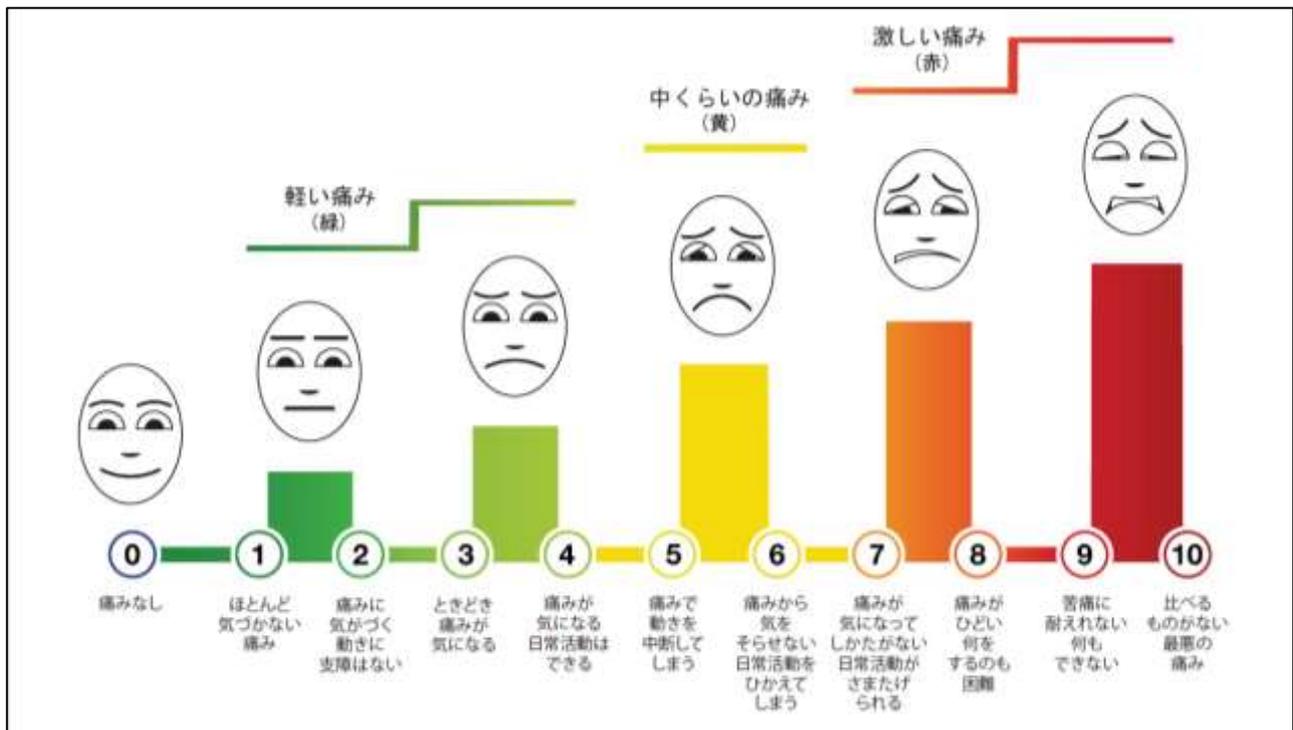
●病能把握 \_\_\_\_\_

※ 現代医学的病能把握、東洋医学的病能把握どちらで記載しても可能です。

●施術前の VAS（必須） VAS 以外の評価項目を隠して評価してください。



●施術前の DVPRS 表面（必須） ※番号を○で囲んでください。



●施術前の DVPRS 裏面（任意） ※番号を○で囲んでください。

1. 過去24時間において、痛みがどのくらい日常の動作をさまたげましたか？ あてはまる番号に○をつけて下さい。

0 — 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10  
 さまたげられない 全くにもできない

2. 過去24時間において、痛みがどのくらい睡眠をさまたげましたか？ あてはまる番号に○をつけてください。

0 — 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10  
 さまたげられない まったく寝れない

3. 過去24時間において、痛みがどのくらい気分に影響しましたか？

0 — 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10  
 影響しない 最悪の気分

4. 過去24時間において、痛みがどのくらいストレスを与えましたか？

0 — 1 — 2 — 3 — 4 — 5 — 6 — 7 — 8 — 9 — 10  
 ストレスはない 最悪のストレス

●施術に使用した刺激機器：毫鍼（ \_\_\_ 寸 \_\_\_ 番）、台座灸（長生灸\_\_\_、せんねんきゆう \_\_\_）、セラミック温灸器（設定温度\_\_\_）、バンシン（設定温度\_\_\_）、鍍鍼、マグネイン S、N、円錐、ASP Classic、Gold、Titanium、その他（\_\_\_\_\_）

●BFA ポイント：患側、健側、帯状回、視床、オメガ第 2 点、原点、神門、その他（\_\_\_\_\_）

●耳介部以外の施術の有無：あり、なし

●マイクロカレント通電療法の併用の有無。LasperA・MC \_\_\_ 回 \_\_\_ 分 例) 1 回 15 分

※LasperA/MC 以外の場合は、以下に使用機器、設定周波数、通電時間を記載する。

使用機器：ピコリナ、その他（\_\_\_\_\_）

刺激設定：周波数 \_\_\_ Hz、刺激量\_\_\_、通電時間 \_\_\_ 分

その他連絡事項等がありましたら、以下のスペースに記載してください。

---

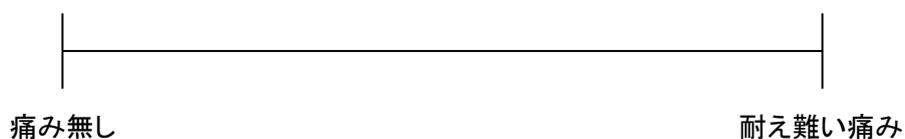
---

---

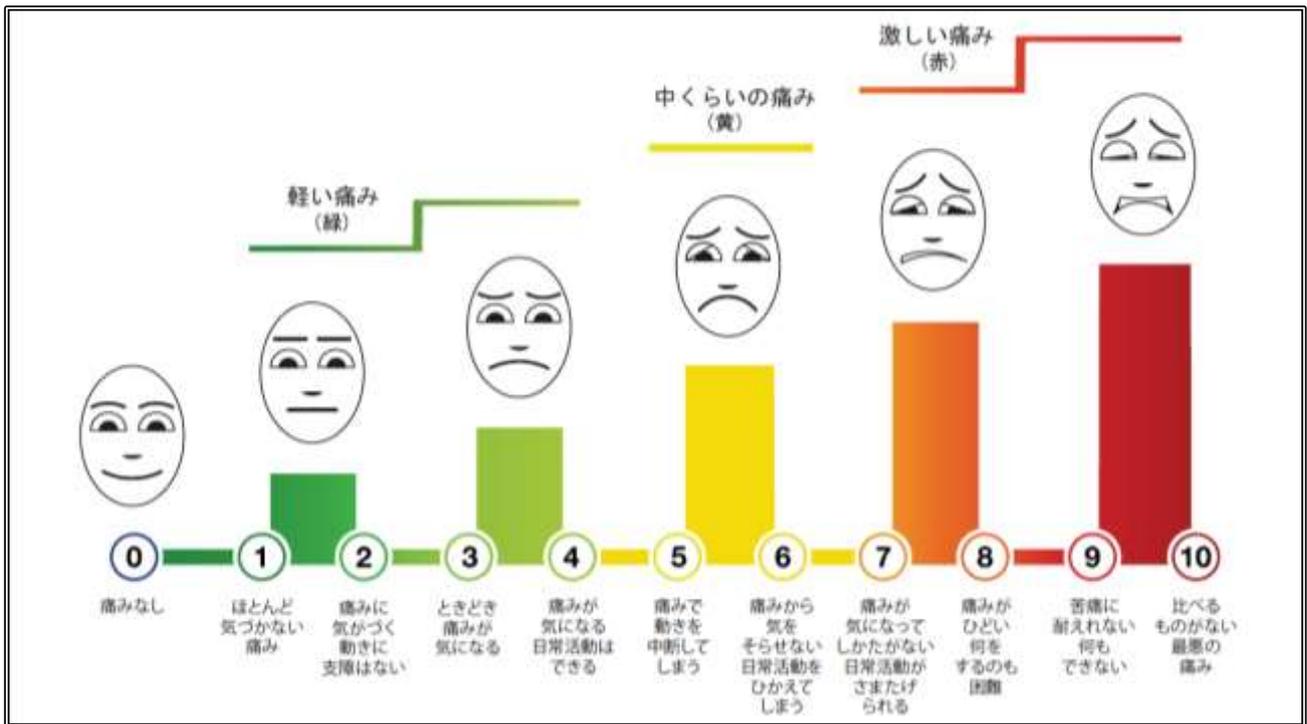
---

ここからで、耳介部の施術後に主訴の状態をご確認ください。

●施術後の VAS（必須） VAS 以外の評価項目を隠して評価してください。



●施術後の DVPRS 表面（必須） ※番号を○で囲んでください。



記載項目は、以上です。

ご協力ありがとうございました。